



アルバイトが無くなった
大学生を支援したい！

プロジェクト
募集期間

7/1～
9/20 まで

弘前大学



学生アルバイト 応援プロジェクト

クラウドファンディングによる寄附をお願いします

このクラウドファンディングは、バイトができず困窮している学生の経済的な不安と、バイトによる新型コロナウイルス感染の不安の2つの不安解消を図るため、感染リスクが低く安心して行える学内でのアルバイトを数多く創出し提供することを目的としたプロジェクトです。皆様、どうか温かなご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

これまでに実施してきた学内アルバイトの一例

小・中学校での
交通誘導

図書館での
図書整理

りんごの実を間引く
摘果作業

キャンパス内の
美化活動



アルバイト創出効果

5,000時間分

目標金額

600万円

※本プロジェクトは、支援総額が期日までに目標金額に届かなかった場合でも、目標金額分を大学が負担するなどして、必ず実施いたします。
※ご寄附は一口3,000円からご支援いただけます。返礼品として、弘前大学ねぶた絵特製うちわをご用意しております。
※本プロジェクトへのご寄附は、税制優遇の対象となります。

お問い合わせ

弘前大学 財務部財務企画課 担当：成田

TEL : 0172-39-3034 Mail : jm3034@hirosaki-u.ac.jp

詳しくは で検索ください。

URL

<https://readyfor.jp/projects/hirosakiuniversity202107>





ひとりひとりの支援が、学生の支えになる。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、学生アンケート調査を実施した結果、アルバイトをしている学生のうち60%が、未だコロナ禍によりアルバイトに大きな影響がでていると回答しており、まだまだ厳しい状況が続いていることが判りました。そのため、今回のクラウドファンディングでは「学生への経済支援」と「大学構内で行うという安心感」の両立を目的に、600万円を目標として、皆様へご寄附、ご協力を募っていきたく考えております。

学生からの声

学外や夜の時間帯は人との接触も多くコロナ感染が怖かったので、学内でアルバイトができるのは、安心して取り組めるので助かります。



アルバイトをすることが難しい状況の中で、生活に余裕がなくなり、その影響で心にも余裕がなくなった時期がありました。学内アルバイトのおかげで収入を得ることができ、生活・精神状況ともに安定しました。



アルバイトが見つからず生活するのがギリギリだったので、生活用品や資格取得のために必要な参考書を買うことができたのは非常に助かりました。



返礼品について

ご寄附いただいた金額により、返礼品をご用意しております。返礼品は金額により異なります。



- お礼状
- 弘前大学ねぶた絵特製うちわ
- 寄附金受領証明書

※寄附金領収書のお名前は、ギフト送付先にご登録いただいたお名前となります。

税制優遇について

本プロジェクトは、「弘前大学修学支援基金」事業として実施しており、ご寄附は税制優遇の対象となります。特に寄附者が個人の場合、寄附金額の約40%が所得税額から減額される「税額控除」を選択できます。

例

10万円を寄附した場合、確定申告をすることで所得税額が約4万円減額となります。

(寄附金10万円-減税額約4万円=実質の支出額約6万円となります。)

※詳しい説明に関しては「弘前大学 レディーフォー」のHPでご確認ください。

学長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症拡大は、全国の大学生の生活に極めて深刻なダメージを与えています。アルバイト収入の激減や保護者からの仕送りの減少など、本学においても経済的に困窮する学生が多い状況です。学生が経済的な理由により修学を断念することなく、安心して学業に専念できるよう、これまで「生活支援奨学金の貸与額及び貸与回数の上限撤廃」、「100円昼食弁当・100円夕食」の提供、「プレミアム食事券の発行」など、数々の経済支援事業を行ってきたところですが未だに厳しい状況が続いており、学生からは新たな支援策を求める声が多く聞かれました。このような状況の中、この度クラウドファンディングを活用し広くご寄附を集め、経済的に苦しい学生に安心・安全な「学内アルバイト」を提供して参りたいと考えておりますので、皆様のご理解とともに、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

弘前大学長 福田 眞作

